大阪府立大学21世紀科学研究センター
創薬科学研究所

第 3 回創薬科学研究所セミナー
大学院生命環境科学研究科・生体高分子機能学特論

「PET 分子プローブの合成化学：プローブ開発から臨床研究まで」

土居 久志 先生

理化学研究所生命機能科学研究センター
標識化学研究チーム チームリーダー

「自らが合成した化合物を直ちにヒトに投与する」。究極の緊張感。しかし、ここには、ものづくりの化学者としての誇りと喜びがあります。

陽電子放射断層画像撮影法（PET）は、生命や病気に関わる分子が、体内のどこにどれだけあるかを画像化する技術です。PET における私達化学者の役割は、放射性の分子（PET 分子プローブ）を開発することです。

本講演では、臨床医学に直結する PET 化学研究の魅力と醍醐味をお伝えさせて頂きたい。

日時：2019 年 11 月 15 日（金）
10：40 ～ 12：10
場所：B2 棟-202 室

［講師略歴］

1971 年生まれ（大阪）。2000 年 11 月、名古屋大学大学院修了、博士（理学）。スウェーデン・ウプサラ大学 PET センターおよび岐阜大学大学院医学系研究科での研究活動を経て、2005 年より理研の分子イメージング研究に参画。現在、理研の生命機能科学研究センター標識化学研究チームのチームリーダー。

世話人・連絡先: 大学院生命環境科学研究科 応用生命科学専攻
乾 隆（創薬科学研究所長）（内線 4611）
石橋 宰（内線 4626）